

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	技術・建設 業課	令和2年度フライアッシュコンクリートに 関する品質確保等検討業務 委託	令和2年10月15日	9,372,000	(公財) 沖縄県建設技術 センター	沖縄県那覇市寄宮一丁目 7番13号	第167条の2 第1項第2号	本業務は、現在の沖縄県におけるフライアッシュコンクリート配合・施工指針(以下、FAC指針)では品質・性能が確認されていないフライアッシュ(HrFA)を、FAC指針に追加するために必要な耐久試験を行う。検証にあたっては、「沖縄県のコンクリート構造物の現状やフライアッシュコンクリート(以下、FAC)の特性を熟知していること」、「FAC指針を用いてコンクリートを製造・設計・施工する機関等と利害関係のない公正・公平な立場で検証すること」が求められる。左記業者はこれらの要件を備えた唯一の機関であるため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
2	河川課	沖縄県主要9河川整備効果 検討業務	令和2年12月4日	9,900,000	(株) 建設技術研究所 沖縄支社	沖縄県那覇市壺川3丁目 5番1号	第167条の2 第1項第6号	本業務は、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」の成果指標に関する資料として、主要9河川について、目標年(令和3年度)の氾濫計算結果を基に、河川改修事業による被害軽減効果として浸水想定面積を算定し、成果指標としてとりまとめることを目的とする。今回、目標年の河道を見直して新たに9河川の浸水面積を求めるためには、基準年の氾濫解析モデルの構築が必要である。また、構築したモデルの再現性を確認する必要がある。前回の浸水想定面積の算定業務を受注した(株)建設技術研究所と随意契約をした場合、氾濫解析モデルの構築及びモデルの再現性を確認する作業が簡略されることから、履行期間の短縮、経費の節減などで有利であることから、左記業者を契約の相手方として選定した。	特命随意契約
3	海岸防災課	令和2年度 土砂砲基礎調 査照査業務委託(その2)	令和2年12月17日	1,001,000	一般財団法人砂防フロン ティア整備推進機構	東京都千代田区平河町2 丁目7番地4	第167条の2 第1項第2号	本業務の遂行には土砂災害防止法について高度な知識を持っていることはもちろんのこと、全国的な土砂災害防止法の運用状況及び基礎調査結果を適正に照査できる能力を有していることが求められる。当該法人は、本業務を遂行するために必要な技術力、情報、知識を有している唯一の機関であることから契約の相手方として選定した。	特命随意契約
4	港湾課	令和2年度中城湾港港湾計 画環境調査業務委託	令和2年10月1日	11,110,000	いであ(株)・沖縄環境 調査(株) 共同企業体 ①いであ(株) ②沖縄環境調査(株)	①沖縄県那覇市安謝2丁 目6番19号 ②沖縄県那覇市安謝2丁 目6番19号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行い、1共同企業体から応募があった左記企業の技術提案内容等を審査したところ、港湾計画にかかる環境影響評価に関して、豊富な知識や専門的な技術を有していることが確認できたことから、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
5	港湾課	県有土地賃貸借契約	令和2年11月16日	624,920	有限会社 向陽技建	沖縄県中頭郡北中城村字 島袋602番地-1	第167条の2 第1項第2号	沖縄県発注工事に係る根固めブロックの製作及び仮置きヤードとしての短期間貸付申請に対して、沖縄県の財産の交換、出資、譲与及び無償貸付等に関する条例第5条第3号及び普通財産の無償貸付及び減額貸付に関する取扱基準第3条第6項における県の事務又は事業に直接関連のある事業を目的とした事務又は事業の用に供するときに該当するため選定した。	特命随意契約
6	港湾課	粟国港屋根付荷さばき施設 新築工事(R2)	令和2年10月8日	50,050,000	有限会社 金城建設	沖縄県糸満市西崎町5丁目 10番地の11	第167条の2 第1項第8号	本工事の一般競争入札において、1回目は入札不調、2回目は不調不落対策として、入札参加者の等級及び地域要件を拡大し再公告、入札を実施したが、1者応札があったものの予定価格超過のため落札に至らなかった。離島港粟国港は島民の生活物資の観点で重要度が高く、島民からは早期整備が求められていることから、応札のあった左記業者を契約相手方として選定した。	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3／四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
7	港湾課	沖縄県管理港湾台帳更新業務委託 (R2)	令和2年10月8日	3,498,000	公益財団法人 沖縄県建設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務である台帳資料の更新について、工事竣工図等を活用し行うものであるが、建設技術センターは、電子納品の審査保管業務を実施していることから、迅速な資料収集が可能である。</p> <p>また、インフラ施設の情報管理のため「OCTC公共施設情報管理システム」を構築し、道路や河川、海岸等の公共土木施設台帳を本システムで管理・運用し情報の一元管理を行っており、部署を跨いだ情報共有を図っている。</p> <p>よって、港湾台帳においても本システムを活用し、インフラ施設における関係部署との情報共有を行い、業務の効率化を図るため、左記業者を選定し契約を締結した。</p>	特命随意契約
8	空港課	宮古空港滑走路灯火改修工事(その1)	令和2年10月6日	10,406,000	株式会社 大輝	沖縄県豊見城市宇我那覇445番地12	第167条の2 第1項第8号	<p>本工事は、令和2年8月26日「沖縄県土木建築部一般入札公告第84号」にて公告を行い一般競争入札に付したところ、1社応札があったが予定価格超過のため不落となった。同日に再度入札に付したが落札者がなかったため、一般競争入札で応札のあった左記業者を相手方として選定した。</p>	特命随意契約
9	空港課	新土木工事積算システム改良業務(空港工事補正)	令和2年11月26日	6,424,000	一般財団法人 日本建設情報総合センター	東京都港区赤坂五丁目2番20号	第167条の2 第1項第2号	<p>新土木工事積算システムは、県職員が土木工事、空港工事等の積算を行うためのシステムであり、県と一般財団法人日本建設情報総合センターが契約を締結し、使用している。本業務は、積算基準改定に伴い同システムの改良を行うものであり、同システムの著作権を有する左の者と契約した。</p>	特命随意契約
10	都市計画・モノレール課	てだこ浦西駅P&R駐車場個別施設計画作成業務委託	令和2年12月25日	765,600	株式会社ワールド設計	那覇市古島1丁目15番5、1F	第167条の2第1項 第7号	<p>類似業務の実績がある建設コンサルタントから取得した見積を元に価格調査を行ったところ、当該社の価格が他社と比較して著しく安価であった。</p> <p>当該社は、てだこ浦西駅P&R駐車場の設計業務や工事管理業務を履行した実績があり、会社として有している施設情報や資料等をもとに、他社より有利な条件で業務を実施することにより、競争に付した場合よりも著しく有利な価格で契約が出来るため。</p>	
11	都市公園課	県営公園管理システム業務委託 (R2)	令和2年10月1日	3,751,000	公益財団法人 沖縄県建設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	<p>同センターは、県営公園管理システムのほか、土木建築部各課及び事務所が所管する道路・河川・下水道・港湾・海岸等の公共施設管理システムの運用・管理を受託している。同センターではこれらのシステムを統合することで、より効率的・効果的な機能を持つ「OCTC公共施設情報管理システム」の構築を進めており、県営公園管理システムについても、令和元年度から当該システムへの移行を開始している。</p> <p>令和元年度には、従来の公園管理システムから奥武山公園と、中城公園の一部データを移行し、OCTC内での新システム試行運用を開始した。令和2年度では残りの県営公園分のデータを新システムに移行するため、OCTCの管理者である同センターと再度契約を締結する必要がある。以上から、同センターとの特命随意契約を行った。</p>	特命随意契約
12	下水道課	首里城マンホール製作業務委託	令和3年12月11日	770,000	株式会社 オキチュウ	沖縄県中頭郡西原町字小那覇958番地	第167条の2 第1項第1号	<p>県内のマンホール蓋製造業者が1社しかいないため、左記業者と契約を締結した。</p>	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
13	建築指導課	令和2年度大規模盛土造成地第二次スクリーニング計画の作成業務委託	令和2年10月8日	19,866,000	バシフィックコンサルタンツ株式会社 沖縄支社	沖縄県那覇市前島3丁目1番15号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は事業実施方法に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
14	建築指導課	沖縄の気候風土適応住宅検討事業委託業務	令和2年12月15日	2,479,290	特定非営利活動法人 蒸暑地域住まいの研究会	沖縄県浦添市安波茶1丁目3番13号 大平インタービル2階	第167条の2 第1項第2号	今回委託業務の基礎となる「沖縄らしい気候風土適応住宅形成事業(平成28年度)」を受託、「令和2年度サステナブル建築物等先導事業(国交省)」へ応募した計画が採択されるなどの実績があること、その後も独自で勉強会・研究会等を開催し蒸暑地域の気候・風土に適した住宅づくりのノウハウを蓄積し続けている。 そのため委託先については、同事業を受託した実績があること、迅速かつ適切な対応が可能であり、沖縄の省エネルギー住宅の研究実績及び実測データ等を保有する左記業者と契約を締結した。	特命随意契約
15	建築指導課	令和2年度被災建築物の応急危険度判定体制整備業務	令和2年12月23日	1,395,900	公益社団法人 沖縄県建築士会	沖縄県浦添市西原1丁目4番26号	第167条の2 第1項第2号	本委託業務は、大規模な地震が発生した場合に余震等による建築物の倒壊や部材の落下等による二次災害の発生を防止するため、被害を受けた建築物の危険度を迅速に判定し、これを表示する判定士を養成するための講習会、模擬訓練業務を委託するものである。 契約の目的物に特殊な性質があり、特殊な技術等を必要とするため、契約の性質・目的が競争入札に適しないと判断されることから、左記業者と随意契約した。	特命随意契約
16	建築指導課	令和2年度簡易診断技術者派遣等事業委託業務	令和2年10月5日	14,950,100	特定非営利活動法人 沖縄県建築設計サポートセンター	沖縄県浦添市安波茶1丁目32番13号 大平インタービル2階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。参加表明書、技術提案書について技術審査会及び指名審査会において審査し、左の者を契約の相手方として選定した。	特命随意契約
17	住宅課	住生活基本計画に係る住宅施策調査業務	令和2年10月13日	17,963,000	ランドブレイン株式会社 沖縄事務所	沖縄県那覇市松尾一丁目19番地27号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ左の1者のみ選定基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
18	住宅課	平成30年住生活総合調査拡大調査に係る集計・分析関連業務	令和2年10月13日	4,279,000	ランドブレイン株式会社 沖縄事務所 所長 山田浩二	沖縄県那覇市松尾一丁目19番地27号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ選定基準を満たしており、審査の結果、左の1者を契約の相手方として選定した。	特命随意契約
19	住宅課	令和2年度沖縄県マンション実態調査	令和2年10月13日	4,642,000	株式会社オリエンタル コンサルタンツ	沖縄県那覇市久茂地2丁目22-10	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ左の1者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、選定基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
20	住宅課	県営住宅建物明渡等請求訴訟業務委託	令和2年12月11日	1,760,000	当山法律事務所	沖縄県那覇市松尾2丁目16番52号 松尾公園テミスビル4階	第167条の2 第1項第2号	当該訴訟において、本業務は委任弁護士が沖縄県全域の管轄裁判所に出庭しなければならないため、即座に対応できる組織体制、資料要求等への迅速な対応や、同様な訴訟業務の実績・経験年数等が必要となる。 これらの条件を満たす契約相手方として、当該法律事務所が最適であるため、契約を締結したものである。	特命随意契約
21	住宅課	沖縄県営住宅電算システム改修業務委託契約書	令和2年12月28日	3,740,000	富士通(株) 沖縄支店	沖縄県那覇市久茂地一丁目12番12号	第167条の2 第1項第2号	県営住宅電算システムの開発を富士通(株)が行っており、同システムの改修にあたっては、著作権等の排他的権利を有する同社に委託することが適当と判断したため。	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
22	施設建築課	具志川職業能力開発校別館 1階改修及び食堂等解体工 事	令和2年11月5日	21,780,000	(有) クリエイト技研	沖縄県うるま市字江洲2- 1	第167条の2 第1項第8号	本工事は一般競争入札を2回行ったが、いずれも不調となった。 このため、工事箇所であるうるま市内に事務所を持ち沖縄県の発注工事を受注している施工業者へ 問合せの上、受注意志のあった2社による見積合わせにより、左記契約の相手方と随意契約を締結し た。	
23	施設建築課	浦添職業能力開発校実習棟 改修工事	令和2年12月14日	6,435,000	(株)大修建設	沖縄県浦添市城間1-29-7	第167条の2 第1項第8号	本工事は一般競争入札を3回行ったが、いずれも不落となった(2回目、3回目は設計書の見直しを 行った)。 その後、工事箇所である浦添市近郊に事務所を持つ施工業者へ問合せの上、受注意志のあった2社 による随意契約を行ったが、不落に終わった。 適切な工期確保のため、前回随意契約に応札した業者の中で最も応札額が低かった左記契約の相手 方と随意契約を締結した。	特命随意契約
24	施設建築課	宮古家畜保健衛生所改修工 事	令和2年11月30日	8,437,000	(資) 共和測建	沖縄県宮古島市伊良部字 池間添649-12	第167条の2 第1項第8号	本工事は一般競争入札を実施したところ、2回の入札はいずれも不調となった。 地域要件を緩和する等の対策を実施しているため、これ以上の要件緩和はできなかった。 また、2回目の開札(令和2年7月8日)以降、見積依頼に応じてくれる業者もなかなか見つからない 中、宮古島市に主たる営業所がある2社が受注意志を示したため、3社による見積合わせ(1社辞退) により、左記契約の相手方と随意契約を締結した。	
25	施設建築課	沖縄県中部・北部保健所空 調設備等改修工事	令和2年12月10日	18,000,000	ヤシマ工業(株)	沖縄県那覇市久米2-16- 25	第167条の2 第1項第8号	本工事は一般競争入札を2回行ったが、いずれも不調となった。資格要件もすでに緩和しており、 再度の入札を行う工期の余裕もなかった。 このため、資格要件を満たし、空調設備工事の実績をもつ業者に聴き取りをしたところ、受注意思 があった左記契約の相手方と随意契約を締結した。	特命随意契約
26	施設建築課	中央家畜保健衛生所給水管 改修工事(R02)	令和2年12月28日	15,950,000	久建工業(株)	沖縄県那覇市小禄2-6-11	第167条の2 第1項第8号	本工事は指名競争入札を実施したところ、不調となった。再度の入札を行う工期の余裕もなかった ため、受注意志の確認できた2社による見積合わせにより、左記契約の相手方と随意契約を締結し た。	
27	施設建築課	沖縄県立若夏学院校舎1階 便所配水管改修工事設計業 務	令和2年12月25日	1,254,000	(株)うるま設備設計	沖縄県うるま市字江洲3 55 芝ビル3-A	第167条の2 第1項第2号	本業務は校舎1階便所の排水管改修の設計業務である。 平成31年度に沖縄県立若夏学院校舎大規模改修工事を実施し、便所の衛生器具のみの更新を行っ た。その工事における通水試験の際に排水が管内に貯留し、うまく排水されないことが確認された。 調査の結果、室内から屋外へ通る排水管(既設管(工事対象外))が湾曲しており、改修する必要があるこ とが分かった。 上記の理由から、現場状況を熟知している平成31年度工事の設計・監理を担当した、左記契約の相 手方に設計業務を行ってもらうことが望ましいと考え、随意契約を締結した。	特命随意契約
28	施設建築課	具志川職業能力開発校別館 1階改修及び食堂等解体工 事監理業務	令和2年11月19日	1,645,600	パセオ建築設計室	沖縄県うるま市字喜屋武 311-4	第167条の2 第1項第2号	本監理業務の対象となる工事は、既設設備の改修工事であり、現場確認だけではわからない部分が 出てくるため、修正設計の必要が生じると考えられた。また新築の場合と違い、施設利用者が施設を 利用しながら工事を進めるため、監理業務には迅速な判断と速やかな指示が求められた。 実施設計業者である左記契約の相手方は、その内容はもちろんのこと、関係機関との調整を通じ、 計画の決定に至る過程も熟知していたため、随意契約を締結した。	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
29	施設建築課	県営港川市街地住宅外壁等 改修工事監理業務(2期工 事)	令和2年11月27日	2,420,000	(有)宮森設計	沖縄県北谷町字上勢頭5 50-9-1階	第167条の2 第1項第2号	<p>本監理業務の対象となる工事は、市街地住宅の外壁クラック補修及び塗装、屋上瓦補修等の施設維持保全に資するためのものであった。当工事に係る施設調査、設計業務については、左記契約の相手方により完了している。</p> <p>今回の改修工事は、目視で確認できる範囲で設計を行っており、実際に足場等を組み状況を確認しながら工事を進めるため、変更設計等迅速な対応が必要であった。</p> <p>また、住民が施設に住居しながらの工事であるため、住民調整等、設計段階では予期しえぬ事態が発生した場合は、適切な対応も求められた。</p> <p>このため、工事の監理者は、施設や敷地周辺の状況、施設の利用状況、管理者の要望等を十分に把握している必要があった。</p> <p>上記設計者は、設計業務の実施を通じ、施設や施設利用者の状況把握等に精通していることから、上記設計者と監理契約を結ぶことにより、工事の確実かつ円滑な進捗が図れるものと考えられた。よって、左記契約の相手方と随意契約を締結した。</p>	特命随意契約
30	施設建築課	沖縄県戦跡固定公園喜屋武 岬園地休憩所改築工事監理 業務	令和2年12月14日	1,043,600	studio jag 1級建築士事務 所	沖縄県浦添市宮城3-7-5 -101	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務を対象とする工事は、一定の条件を満たす者を公募し、提出された応募作品の内容が当該業務の履行に最も適した契約の相手方を特定し、契約するコンペ方式を採用した。</p> <p>コンペ方式により選定された作品を完成させるには、設計者が監理業務を行う必要があるため、左記契約の相手方と随意契約を締結した。</p>	特命随意契約
31	道路管理課	名護本部線自転車通行帯歩 道改良工事(R2-1)	令和2年10月9日	10,780,000	(有)オキホ	沖縄県名護市大南4-2 -14	第167条の2 第1項第8号	<p>本工事は、名護本部線における自転車通行帯整備及び歩道改良工事である。</p> <p>本工事区間は、名護市自転車活用推進計画に伴う自転車ネットワークの形成に位置づけられており、早急に自転車利活用の基盤となるネットワーク形成の整備を図る必要がある。</p> <p>本工事を一般競争入札を行った結果、入札参加者がいなかったため、令和元年度に北部管内の自転車通行帯整備工事を行った実績があり、本工事を適切に遂行できる2者以上から見積書を徴して、最も安価な額を提示した左記業者を随意契約の相手方とした。</p>	
32	道路管理課	北部管内特殊車両通行許可 申請等審査支援業務委託 (R2)	令和2年10月13日	1,518,000	公益財団法人 沖縄県建 設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、道路法に基づく特殊車両通行許可申請における書類審査等の技術支援業務である。</p> <p>特殊車両通行許可申請の審査において、道路情報便覧に掲載が無い交差点等は、個別道路台帳による確認が必要となる。</p> <p>公益財団法人沖縄県建設技術センターでは、沖縄県管理道路等の台帳を一元的に管理するための公共施設情報管理システム(OCTC)を構築し運用しており、審査において便覧に該当がない交差点、橋梁等について、同システムを活用した円滑な審査が可能となることから、システムの運用者である建設技術センターと、随意契約を締結した。</p>	特命随意契約
33	海岸防災課	国道331号災害復旧調査 測量設計業務委託(R2)	令和2年10月27日	12,540,000	(株)南城技術開発	那覇市識名1-4-16	第167条の2 第1項第5号	<p>本業務は令和2年9月6日の台風10号来襲に伴い被災した法面の災害復旧にかかる業務である。当該道路は生活や地域産業基盤に欠かせない道路であり、被災箇所周辺に迂回路となる道路もないため、本業務により早急に被災原因の究明、災害復旧対策工法の検討を行う必要がある。そのため関連する業務実績がある3者から見積書を徴収し、最も安価な額を提示した左記業者を契約相手方とした。</p>	
34	河川課	北部管内河川管理業務委託 (R2-3)	令和2年11月30日	5,830,000	(有)玉城土建	沖縄県名護市字数久田10	第167条の2 第1項第8号	<p>本業務は、河川護岸背面土砂の吸出しへの対策等の応急的な維持工事を行うものである。</p> <p>一般競争入札(事後審査型)で不発となったこと、現場が、早急に対応する必要があったことから、再度公告に付す時間的な余裕がなく、2者以上から見積もりを取り、低い額を提示した左記業者と随意契約した。</p>	

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
35	中部土木事務所	沖縄石川線(喜屋武)排水 管補修工事(R2)	令和2年11月24日	49,863,000	琉幸建設(株)	沖縄県うるま市与那城鏡 辺192-3	第167条の2 第1項第5号	<p>令和2年6月に、県道下5mを横断する排水管が老朽化により破損・閉塞し、道路沿線の民有地が冠水する被害が生じた。また排水管閉塞による県道の盛土材の埋戻し等の復旧を行ったが管の補修ができず、以後、排水管の閉塞状況が続いており、大雨の際に冠水被害がたびたび発生している。事案発生の6月から本工事発注の10月までの間は復旧工法の検討業務の発注や工法検討に要したが、管の復旧工法が確定したことから、これ以上の冠水被害を防止し、管の閉塞状況を解消するため、随意契約による工事着手及び完成を図る必要がある。</p> <p>現場が交通量の多い現道での夜間作業で、作業範囲が地下で狭あいであることから、技術力を有し、施工箇所であるうるま市に本店を有する3者から見積もりを徴し、最も低い額を提示した先の業者と契約した。</p>	
36	中部土木事務所	中部管内橋梁定期点検支援 業務委託(R2)	令和2年11月12日	1,573,000	公益財団法人 沖縄県建設 技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7 -13	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、公益財団法人沖縄県建設技術センターが整備・管理している「OCTC公共施設情報管理システム」へ橋梁定期点検データを登録し、データベースの構築、維持管理、データ更新を行うものである。</p> <p>OCTC公共施設情報管理システムは、県内の道路や河川等各公共施設の統合台帳であり、同システムを利用することで、本庁や各土木事務所と台帳を共有することができ、効率よく業務を行うことができるものである。</p> <p>同システムの著作権・使用権は(公財)沖縄県建設技術センターが有しており、業務を円滑かつ、適正に実施できる唯一の期間であるため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、契約の相手方とした。</p>	特命随意契約
37	中部土木事務所	県道20号線災害復旧調査 測量設計業務委託(R2)	令和2年11月6日	4,400,000	琉球建設コンサルタント (株)	沖縄県浦添市伊祖1丁目 32番8号	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、去った9月18日の豪雨によって被災した県道20号線の災害復旧を行うために必要な調査測量設計を行うものである。</p> <p>災害発生後、「災害時における沖縄県土木建築部所管施設の災害復旧支援業務に関する協定」(以下「協定」)の第3条に基づき、一般社団法人沖縄県測量設計コンサルタンツ協会(以下「協会」)に対し、災害復旧支援業務を要請しており、協会の会員である琉球建設コンサルタント(株)が業務に従事する旨の通知を受けている。</p> <p>協定の第6条第2項において業務を実施する協会の会員と契約締結することとされており、これに基づき、琉球建設コンサルタント(株)と契約した。</p>	特命随意契約
38	中部土木事務所	R2県道20号線(泡瀬工 区)技術審査支援業務委託 (その2)	令和2年11月24日	1,551,000	公益財団法人 沖縄県建設 技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7 -13	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、総合評価落札方式による工事の発注関係事務(技術審査)である。</p> <p>内容は、工事発注資料作成及び、工事入札参加者から提出される技術資料の分析・整理及びヒアリング記録作成等であり、発注工事機密情報に接することから、工事受注者等と利害関係がない独立した機関において業務を実施する必要があり競争入札に適さない。</p> <p>(公財)沖縄県建設技術センターは、建設事業に関する技術及び事務の改善向上と建設工事事務の適正な品質確保を図ることにより、建設事業の振興発展に寄与することを目的として、沖縄県及び市町村の出資により設立された財団である。このような趣意で設立された当センターは、充分な知識・経験を有する職員が配置され、法令遵守及び秘密の保持を確保出来る体制が整備されていることから、発注関係事務を公正に行う条件を備えている。以上のことから、当該業務の性質が、競争入札に適さないものと判断し、左記業者を契約の相手方とした。</p>	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
39	中部土木事務所	県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備工事(桁製作設備損料その1)	令和2年10月27日	140,514,000	コーアツ工業(株)・沖縄ヒビシー(株)特定建設工事共同企業体	沖縄県浦添市宮城2丁目17番2号 (代表構成員 コーアツ工業(株))	第167条の2 第1項第2号	<p>本工事は、橋梁整備におけるセグメントを製作するための桁製作設備の機械損料(償却費、維持修理費、管理費)工事である。</p> <p>セグメント製作設備は、県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備工事(上部工その1)の受注者である左記業者が製作し、設置した設備である。</p> <p>当該設備は事業完了まで全セグメントを製作するために必要な設備であり、本橋梁建設のための特殊仕様となっている。</p> <p>償却費、維持修理費、管理費を含む機械損料については、左記業者と継続して契約しなければならない。</p> <p>上記の理由により、当該業務の性質が、競争入札に適さないものに該当することから、左記業者と随意契約を行った。</p>	特命随意契約
40	中部土木事務所	中城湾港(新港地区)工業用地除草等管理業務委託(R2)	令和2年12月9日	5,121,600	公益財団法人 沖縄市シルバー人材センター	沖縄県沖縄市美原3丁目1番1号	第167条の2 第1項第3号	<p>本業務は、中城湾港(新港地区)工業用地における、除草業務である。</p> <p>沖縄市シルバー人材センターは、平成元年2月に法人認可され、各方面において高齢者による事業展開がなされており、清掃、草刈り等においても多く受託し、当所においても同地区内道路除草等の管理業務を委託し、十分な成果を上げていることから、同業者を選定し契約を締結した。</p>	特命随意契約
41	南部土木事務所	北大東港(西地区)緑地遊具撤去工事(R2)	令和2年12月25日	6,600,000	(株)与儀組	沖縄県那覇市前島1-18-6	第167条の2 第1項第8号	<p>本工事のこれまでの経緯として、令和2年12月4日(金)に一般競争入札(事後審査型)で開札を行ったが、以下の結果のとおりとなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一回入札 一社入札(予定価格超過) ・第二回入札 一社入札(予定価格超過) ・第三回入札 一社入札(予定価格超過) <p>そのため、入札に参加した業者と随意契約を締結するものである。</p>	特命随意契約
42	南部土木事務所	南大東港災害復旧設計業務委託(R2)	令和2年10月12日	3,850,000	(株)沖縄建設技研	沖縄県浦添市字前田1124	第167条の2 第1項第5号	<p>令和2年9月5日～6日に来襲した台風第10号により、南大東港(亀池地区)の臨港道路の一部が被災した。</p> <p>南大東港は、本地区(亀池)の他に(北地区)、(西地区)及び、南大東漁港(南大東地区)と3地区の港湾・漁港施設があるが、季節風浪の状況によって湾港施設(地区)を使い分けしており、これからの冬季風浪においては、南側に面している当該地区の使用頻度が高まるため、早期に復旧を行う必要がある。</p> <p>また、災害復旧工事に係る災害査定スケジュールは、11月中旬に査定設計書の提出、11月下旬に災害査定を予定しており、災害査定及び災害復旧工事に係る資料を至急作成する必要がある。</p> <p>被災施設は、平成21年10月6日に来襲した台風18号にて被災を受けており、災害復旧設計を行った業務実績及び、南大東港における各種設計を行った豊富な知識と経験を有している業者を選定した。</p> <p>上記の理由により、緊急性を伴うことから左記業者と随意契約を締結するものである。</p>	特命随意契約

土木建築部における随意契約の実績 (令和2年度3/四半期分)

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
43	南部土木事務所	南部管内橋梁定期点検支援業務委託(R2)	令和2年10月20日	1,364,000	公益財団法人 沖縄県建設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	「OCTC公共施設情報管理システム」は、道路や河川等各公共施設毎に構築されていたデータベースシステムを統合し、効率的・効果的に活用できるよう構築されたものであり、技術センターが所有する。沖縄県の各土木事務所等は同システムを利用することで台帳や各種データを共有することができ、効率良く業務を行うことができる。 同システムに橋梁定期点検等のデータを登録することにより、これまで以上に公共施設管理者として適正かつ効率的な業務を実施できるため、技術センターと随意契約を行いたい。 「OCTC公共施設情報管理システム」に関する著作権・使用権は、技術センターが有しており、随意契約を締結するものである。	特命随意契約
44	南部土木事務所	R2玉城那覇自転車道線測量設計業務委託	令和2年11月30日	4,510,000	(株)大富建設コンサルタント	沖縄県浦添市城間4-14-6	第167条の2 第1項第5号	本業務箇所は、鉄筋挿入+法枠工+間知ブロックにて施工するための掘削を行っていた。しかし10月22日の記録的な降雨により、施工箇所の法面崩落が発生し、10/23以降も継続して崩落が確認されている。 現地においては大型土豪設置など暫定的な安全対策を行っているが、当該施工箇所は小学校の通学路としても利用されている南城市道に隣接していることから、早急に対策の検討及び施工を行う必要がある。 以上の理由から本箇所の法面对策検討を随意契約とする。	特命随意契約
45	宮古土木事務所	宮古管内橋梁点検調査支援業務委託(R2)	令和2年10月2日	1,298,000	(公財)沖縄県建設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	業務委託により得られた成果を、沖縄県建設技術センターが排他的権利を有する「公共施設情報システム」に登録するため。登録することにより、土木建築部全体でその成果が共有及び統合され、公共施設の効率的な管理運営を図ることが出来る。	特命随意契約
46	宮古土木事務所	平良久松港線道路台帳調書作成業務委託(R2)	令和2年10月2日	3,553,000	(公財)沖縄県建設技術センター	沖縄県那覇市寄宮1-7-13	第167条の2 第1項第2号	業務委託により得られた成果を、沖縄県建設技術センターが排他的権利を有する「公共施設情報システム」に登録するため。登録することにより、土木建築部全体でその成果が共有及び統合され、公共施設の効率的な管理運営を図ることが出来る。	特命随意契約
47	宮古土木事務所	宮古管内海岸浜地域浄化業務委託(R2)	令和2年11月26日	2,163,103	宮古島市道路建設課	沖縄県宮古島市下地4-72-39	第167条の2 第1項第2号	住民参加型の海岸・海浜清掃を実施し、海岸愛護思想の普及啓発を図る業務であることから、地域実情に精通した地方公共団体を契約相手方とする必要があるため。	特命随意契約
48	宮古土木事務所	長山港(長山地区)泊地維持浚渫工事(R2)	令和2年12月11日	2,420,000	極東建設(株)	沖縄県那覇市港町2-16-1	第167条の2 第1項第7号	本港は、水中部に転石が確認され一部泊地が使用出来ない状態となっている他、昨今の領海警備の強化により巡視船の追加配備を行っている宮古島海上保安本部の泊地となっていることから、非常に手狭となり、安全な港湾利用に支障を来している。 転石除去は、通常起重機船を用い相当の期間と費用をかけおこなうが、特殊機材(水中バックホウ)であればその期間と費用を大幅に縮小できる。 時期を同じくし、近隣の平良港で国事業により契約相手方の水中バックホウが稼働中であったことから、期間と費用の縮小を図るため契約したものである。	特命随意契約